

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公表番号】特表 2007-511751 (P2007-511751A)
 【公表日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-017
 【出願番号】特願 2006-538163 (P2006-538163)
 【国際特許分類】

G 0 1 J 1/44 (2006.01)
G 0 1 J 1/42 (2006.01)
G 0 9 G 3/20 (2006.01)
G 0 9 G 5/00 (2006.01)
G 0 9 G 3/36 (2006.01)

【F I】

G 0 1 J 1/44 A
 G 0 1 J 1/42 J
 G 0 9 G 3/20 6 4 2 F
 G 0 9 G 3/20 6 1 1 A
 G 0 9 G 3/20 6 7 0 J
 G 0 9 G 5/00 5 5 0 C
 G 0 9 G 3/36

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 20 日 (2007.9.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ディスプレイ上で周囲光を検出するための回路であって、

a) 光センサを有し、該周囲光の強度を代表する連続光信号を定期的に発生させるため周囲光に応答する光集積光センサ回路と、

b) 該連続光信号を受信し、該連続光信号の連続進行平均を代表する平均周囲光信号を発生させるための平均化回路と
 を含んでなる回路。

【請求項 2】

該光センサ回路及び該平均化回路が、共通の基板上に集積された薄膜デバイスである、請求項 1 に記載の回路。

【請求項 3】

該光センサ回路が、センサキャパシタと、該センサキャパシタに初期電荷を印加するためのリセットトランジスタと、該センサキャパシタを放電させるための光センサとを含む、請求項 1 または 2 に記載の回路。

【請求項 4】

該光センサを該センサキャパシタに接続するための分離トランジスタをさらに含む、請求項 3 に記載の回路。

【請求項 5】

該平均化回路が、平均信号を保存するための平均化キャパシタと、該平均信号に光信号

を定期的に組み合わせるためのトランスファートランジスタとを含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の回路。

【請求項 6】

- a) 基板、
 - b) 該基板上に形成されたアドレス可能な発光要素のアレイを含む表示領域、
 - c) ディスプレイ上で周囲光を検出し、かつ、平均周囲光信号を発生させるための、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の回路、並びに
 - d) 該平均周囲光信号及び表示制御信号に応じてディスプレイを制御するためのコントローラ
- を含んでなるディスプレイ。